

第73回結核予防全国大会開催要領

1. 名称 第73回結核予防全国大会
2. テーマ 「結核対策の今－新たなステージへ」
3. 概要 結核予防全国大会は、自治体・保健所・医療機関等全国の結核予防関係者が結核対策の施策の立案や実行に生かせるよう、その時々に応じた結核に関する最新の知見を獲得する場となっています。ここで扱われた重要な事項については、国民の結核への関心を高めるために大会の名のもと、政府や国会等関係方面にその実施方策について要望するなど、結核関係者にとっては最も重要で大きな大会です。

本大会は厚生労働省の共催、日本医師会など各団体の後援を得て開催し、結核予防会総裁として、当初は秩父宮妃殿下に、また平成7年からは秋篠宮皇嗣妃殿下にご臨席頂いています。また式典の中では、結核予防事業に対する功績が顕著な方々に対して秩父宮妃記念結核予防功労者賞が授与されます。なお、今大会は昨年を引き続き、オンラインでの開催となります。
4. 主催 公益財団法人結核予防会
5. 共催 厚生労働省
6. 後援 東京都、外務省、公益社団法人日本医師会、公益財団法人東京都結核予防会、公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人健康・体力づくり事業団、公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人予防医学事業中央会、独立行政法人国際協力機構、認定特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本、ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟
7. 開催日 令和4年3月8日（火）
8. 開催場所 発信拠点：リーガロイヤルホテル東京（東京都新宿区戸塚 1-104-19）
司会 未定
9. 日程 (1) 結核予防会全国支部長会議 11:00-12:00
会場 3階ロイヤルホールⅡ
テーマ 「10年後の健診を展望する」
挨拶 公益財団法人結核予防会理事長 工藤翔二
座長 公益財団法人結核予防会総合健診推進センター所長 宮崎滋
シンポジスト 公益財団法人岩手県予防医学協会専務理事 武内健一
一般社団法人日本総合健診医学会副理事長 林 務
特定非営利活動法人日本CT検診学会前理事長 中川徹
(2) 研鑽集会 13:30-15:15
会場 3階ロイヤルホールⅡ
テーマ 「低まん延 新たな目標に向かって～2025年罹患率7を目指して」
<基調講演> 2025年までに罹患率7を目指して (13:30-14:00)
演者 認定特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本代表理事 森 亨
座長 公益財団法人結核予防会結核研究所所長 加藤誠也
<シンポジウム> (14:05-15:15)
シンポジスト
川崎市健康安全研究所所長 岡部信彦
大阪府茨木保健所所長 永井仁美

公益財団法人結核予防会国際部付部長 小野崎郁史
公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会事務局 辻知子

座 長 公益財団法人結核予防会結核研究所副所長 慶長直人

(3) 大会式典・議事 15:25-16:30

会 場 3階ロイヤルホール

式 典

開会の辞 公益財団法人結核予防会理事長 工藤翔二

おことば

第25回秩父宮妃記念結核予防功労賞受賞者表彰(映像紹介)

祝 辞 厚生労働大臣 後藤茂之

公益社団法人日本医師会会長 中川俊男

公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会会長 木下幸子

議 事

議 長 公益財団法人結核予防会代表理事 石川信克

全国支部長会議及び研鑽集会報告 公益財団法人結核予防会理事長 工藤翔二

決議宣言文発表 公益財団法人東京都結核予防会理事長 櫻山豊夫

次期開催地について 公益財団法人熊本県総合保健センター副理事長 迫田芳生

閉会の辞 公益財団法人結核予防会専務理事 羽入直方